

## 予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：児童福祉費 目：家庭児童福祉費

## 事業名【新】ぎふっこ育児サポート事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

子ども・女性部 子育て支援課 子育て支援係 電話番号：058-272-1111(内3540)

E-mail : c11236@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 397,568 千円 (前年度予算額： 0 千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区分	事業費	財 源 内 訳						
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	397,568	0	0	0	0	0	0	397,568
決定額								

## 2 要 求 内 容

## (1) 要求の趣旨（現状と課題）

○当県では、子育て中の多くの方が、「子どもの世話・看病に頼れる人が家族・親族」としており、育児支援サービスの利用が定着していない。一時預かりなどの利用は、孤立化する育児への対策や、母親のメンタルヘルス対策に有効なものであり、核家族化が進展する中で、育児支援サービス利用の定着を図る必要がある。

○育児支援サービスが利用されない理由には、「知らなかつた」「利用しにくい」「費用が高い」などが挙がり、育児支援サービスの定着には、こうした課題への対処が必要である。このため、育児支援サービスの利用料支援や利用しやすい仕組みを構築し、育児支援サービスが身近で頼れるものとなる取組みを行う。

○また、共働きが増加する中で、こうした育児支援サービスの利用経験は、仕事復帰への不安を軽減し仕事と家庭の両立にもつながり、加えて、特に、母親は、出産後の1年間（出産、育児）で、他の時期にはない不安定な心理状態を経験することとなり、産後うつ等のリスクが高まるため重点的なサポートが必要である。

## (2) 事業内容

○出産時に子ども1人につき3万円相当の電子ポイント（有効期限：2歳の誕生日の前日まで）を支給。ポイントは、子育て支援サービスの利用料に充てることができる。

## ○事務局設置

子育て家庭からの申請受付からポイント発行のWebプラットフォームの構築、ポイント利用先となる事業者の募集、ポイント利用に伴う事業者への利用料の支給事務

## ○ポイント利用対象サービス

- ・行政サービス：一時預かり、ファミリーサポートセンター、病児保育、産後ケア、新生児マスククリーニング検査
- ・民間サービス：家事支援、ベビーシッター、子育てタクシー

## ○プラットフォーム構築、保守管理

当事業では、事務局において、申請の受付からポイント発行、ポイント残高の管理（申請者はWeb上でポイント残高を照会できる）、サービス利用時のポイント会計システムをプラットフォームとして構築する。

構築するプラットフォームは、当事業独自のものとなり、プラットフォーム構築については、令和8年度中に実施し、以降3年間は、当該プラットフォームを円滑な運用、保守管理を行う（令和8年度から令和10年度までの債務負担行為設定）。

### （3）県負担・補助率の考え方

県10/10

### （4）類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	39	プロポーザル評価会議
旅費	99	プロポーザル評価会議構成員旅費、業務旅費
委託料	397, 430	事務局運営、プラットフォーム構築等
合計	397, 568	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### （1）各種計画での位置づけ

岐阜県こども計画

第5章 政策の4つの柱に基づく施策の方向

3 子育て中の方への支援

（3）安心してこどもを預けられる受け皿づくり

○身近なところで提供される子育て支援の充実

### （2）国・他県の状況

国が令和5年12月に策定したこども大綱では、一時預かり、ファミリー・サポート・センター、ベビーシッター等に関する取組を推進していくことを記載。

### （3）後年度の財政負担

プラットフォーム構築後3年間は、各年度において同程度の保守管理費が必要となる。

### （4）事業主体及びその妥当性

県下全域を対象に実施する事業であり、県が事業主体となることは妥当。

# 事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 繼続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

一時預かりやファミリーサポートセンターなどの子育て支援サービスの利用を促進し、子育て家庭の身近なサービスとして定着することで子育ての身体的、精神的負担の軽減を図る。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R )	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
「地域こども・子育て支援事業費補助金」の支援事業数		291	294	297	300	

### ○指標を設定することができない場合の理由

（記入欄）

### (これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	（記入欄）
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和 5 年 度	（記入欄）
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和 6 年 度	（記入欄）
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

- 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価)	
------	--

- 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり

2：期待どおりの成果あり

1：期待どおりの成果が得られていない

0：ほとんど成果が得られていない

(評価)	
------	--

- 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)	
------	--

### (今後の課題)

- 事業が直面する課題や改善が必要な事項

--

### (次年度の方向性)

- 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	<input type="text"/> 【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	<input type="text"/>